船橋 YMCA 通信



No.28 2006年1月1日

編 集 千葉 Y M C A 船橋地域デポ運営委員会 発行人 槇 一光 〒273-0825 船橋市夏見 6 - 6 - 6 日本基督教団船橋教会内

電 話:(047)425-6366 FAX:(043)222-5061



あけまして

おめでとうございます

今年が皆様にとって良い年になることをお祈り いたします。

千葉YMCA船橋地域デポ運営委員一同

2006年も背伸びを

しないで活動を続けます

船橋YMCAは、2005年度に新しいプログラムとしてサタデースクールを企画し、参加者を募るため2万枚のビラを配布しましたが空振りに終わりました。今年は、サタデースクールをこのようなプログラムを必要とする団体とタイアップして行うべく努力します。

船橋 Y M C A は、運営委員 5 名の非力な組織ではありますが、地元密着の活動を背伸びをしないで続けて行きたいと思っています。

11月の"わんぱくクラブ"

11 月 20 日(日)に習志野市の谷津干潟にシベリアからやって来た野鳥を見に行ってきました。



11月の活動は谷津干潟にある谷津干潟自然観察センターで野鳥を見たり、干潟の生物を探しにでかけました。今の季節は、鴨やシギをみたりする事が出来ました。センターの中では、シギのくちばしの仕組みについて学ぶ事が出来ました。

干潟ではアカエイが泳いでいる所も見ることが 出来ました。子ども達は満足そうな顔をしていま した。人と鳥や生物などが共存する谷津干潟は、 これからも無くてはならない所であると感じまし た。 わんぱくクラブリーダー一同



船橋教会のバザー

11 月 3 日(水)に開かれた日本基督教団船橋教会のバザーに船橋 Y M C A として参加しました。



今回の収益は23,100円で、この中からパキスタ

ン地震緊急救援募金へ 5,000 円、国際地域協力募金へ 16,290 円そして船橋教会献金に 1,810 円をあてました。バザーにご協力をいただいた方々、またお手伝いをいただいた方々に感謝します。

第9回チャリティーラン

2006 年の第9回千葉 YMCA チャリティーランは、2006 年 10 月 21 日 (土)に開催したい旨を船橋市に申し入れました。昨年は前後の土曜日は雨でしたが、開催日の 2005 年 10 月 15 日は天候に恵まれました。今年も、雨の場合でも実行可能なオプションプログラムを用意したいと思っています。



《去年のチャリティーランの抽選会》

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの11月、12月の活動記録です。

- ・11月3日(祝)船橋教会バザー
- ・11月5日(土)船橋地域デポ運営委員会
- ・11月11日(金)車椅子体験学習会

場 所:船橋市立八栄小学校

参加者:6年生約40名

ボランティア:5名(船橋市障害者友の会)

・11月12日(土)そらまめクラブ「あおぞら」

作 品:クリスマスリース作り

主材料:針金、つる、木、木の実など

参加者:7名、*リーダー〇G不参加

・11月 20日(日)わんぱくクラブ 11月例会

場所:谷津干潟(習志野市) 内容:バードウオッチング

参加人数:7名

・11月30日(金)車椅子体験学習会

場 所:船橋市立南本町小学校

参加者: 4年生約30名

ボランティア:3名(船橋市障害者友の会)



・12月3日(土)習志野市立大久保小学校おやじの会キャンプファイヤー指導

参加者:小学生約150名

参加リーダー・スタッフ:14 名

* 12 月 10 日 (土) 「あおぞら」は参加者が開講人

数に満たなかったため中止

*12月のわんぱくクラブは休会

・12月17日(土)船橋地域デポ運営委員会

スキーキャンプ参加者募集中

冬休みのスキーキャンプは終了しましたが、千葉YMCAでは、春休みの期間中に幼児から小学生から中高生までの色々な年齢層を対象としたスキーキャンプを行ないます。

以下のキャンプの募集を行っていますので、各 センターまで電話でお申込みください。

・ B ゆきうさぎキャンプ【3月27日~30日】 対象:幼児(新年中)~小2、予約:千葉センター

・ ホワイトキャンプ【3月27日~30日】 対象:新小1年~小6年、予約:千葉センター

チャレンジキャンプ【3月26日~30日】対象:新小4年~高校3年、予約:柏センター

柏センター電話 04-7162-3711

E-mail kashiwa@ymcajapan.org

千葉センター 電話 043-222-3811

E-mail chiba@ymcajapan.org

編集後記

最近の子どもの置かれた環境を考えるとYMC Aが提供できるプログラムは沢山あると思います。 この思いを子ども達と親の皆さんに是非伝えたい と思っています。 (槇)